



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月25日

上場会社名 ジェコス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9991 URL <https://www.gecoss.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野房 喜幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 谷垣 顯治 (TEL) 03-6699-7404
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	26,954	△14.5	1,366	9.0	1,375	0.2	902	△3.9
2024年3月期第1四半期	31,528	21.8	1,253	86.2	1,372	75.9	938	91.7

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 973百万円(2.5%) 2024年3月期第1四半期 949百万円(101.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	26.68	—
2024年3月期第1四半期	27.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	102,502	63,174	61.6
2024年3月期	107,044	62,979	58.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 63,170百万円 2024年3月期 62,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	17.00	—	23.00	40.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	15.00	—	22.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,400	△10.6	2,300	△12.6	2,550	△10.4	1,750	△9.2	51.78
通期	115,000	△10.3	5,500	△11.9	6,000	△9.1	4,100	△8.0	121.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	33,795,746株	2024年3月期	33,795,746株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,147株	2024年3月期	1,116株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	33,794,611株	2024年3月期1Q	33,795,485株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信[添付資料]4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等の注記)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2024年4月～2024年6月)におけるわが国経済は緩やかな回復基調にあると見られますが、諸物価高騰の継続、円安の定着、中国経済の減速といった懸念材料もあり、動向を引き続き注視する必要があるものと見ております。

当社グループの属する建設業界におきましては、需要面では公共投資や都市部での大型再開発案件が底堅く推移し、設備投資にも持ち直しの動きが見られます。一方、労働需給逼迫、労務費アップおよび資材・物流コスト高止まりの状況が続いており、これに伴って着工が遅れる現場も出てきております。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、工事の着工、進捗は堅調でしたが、最重要課題としている、コストアップの価格転嫁をはじめとする採算性向上については道半ばであり、引き続き活動を強化してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は269億54百万円(前年同期比14.5%減)でしたが、営業利益13億66百万円(前年同期比9.0%増)、経常利益13億75百万円(前年同期比0.2%増)で増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は9億2百万円(前年同期比3.9%減)となっております。

セグメント別に見ますと、重仮設事業では売上高は流通販売のうち採算性の低い物件の受注を控えたこと等により241億13百万円(前年同期比15.9%減)だったものの、経常利益は工事利益率の向上等により14億58百万円(前年同期比3.8%増)となりました。建設機械事業では売上高は35億18百万円(前年同期比2.6%増)でしたが、経常利益は子会社統合効果によるコスト削減はあるものの、中古販売が減少したこと等から84百万円(前年同期比37.1%減)となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期 (2023/4～2023/6)	2025年3月期 第1四半期 (2024/4～2024/6)	前年同期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	31,528	26,954	△4,575	△14.5
重仮設事業	28,670	24,113	△4,557	△15.9
建設機械事業	3,430	3,518	89	2.6
調整額※	△571	△677	△107	
売上原価	△26,380	△21,521	4,858	
売上総利益 (利益率%)	5,149 16.3	5,432 20.2	284	5.5
販売費及び一般管理費	△3,895	△4,066	△171	
営業利益 (利益率%)	1,253 4.0	1,366 5.1	112	9.0
営業外収益	125	81	△44	
営業外費用	△6	△72	△66	
経常利益 (利益率%)	1,372 4.4	1,375 5.1	3	0.2
重仮設事業	1,405	1,458	53	3.8
建設機械事業	134	84	△50	△37.1
調整額※	△167	△167	△1	
税金等調整前四半期純利益 (利益率%)	1,372 4.4	1,375 5.1	3	0.2
税金費用	△433	△473	△40	
四半期純利益 (利益率%)	938 3.0	902 3.3	△37	△3.9
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0	△0	
親会社株主に帰属する四半期純利益 (利益率%)	938 3.0	902 3.3	△37	△3.9

※ セグメント売上高の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高の消去額であり、セグメント利益の調整額は連結調整であります。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権が減少したこと等により前連結会計年度末と比較して45億42百万円(4.2%)減少し、1,025億2百万円となりました。負債は、仕入債務の減少等により前連結会計年度末と比較して47億37百万円(10.8%)減少し、393億28百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末と比較して1億95百万円(0.3%)増加し、631億74百万円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月期 2024/3末	2025年3月期 第1四半期 2024/6末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動資産	68,724	64,624	△4,099	△6.0
現金及び預金	1,135	1,329	194	17.1
受取手形及び売掛金	29,357	26,154	△3,203	△10.9
電子記録債権	9,441	8,074	△1,367	△14.5
棚卸資産	28,498	28,703	205	0.7
その他	310	381	71	22.8
貸倒引当金	△18	△18	1	—
固定資産	38,321	37,878	△442	△1.2
有形固定資産	24,595	24,276	△320	△1.3
賃貸用建設機械	5,308	5,060	△248	△4.7
建物及び構築物	3,783	3,856	73	1.9
土地	12,907	12,928	21	0.2
その他	2,598	2,432	△165	△6.4
無形固定資産	2,122	2,025	△97	△4.6
投資その他の資産	11,604	11,577	△26	△0.2
投資有価証券	5,660	5,702	42	0.7
退職給付に係る資産	4,124	4,154	30	0.7
その他	1,936	1,845	△91	△4.7
貸倒引当金	△118	△124	△7	—
資産合計	107,044	102,502	△4,542	△4.2
	2024年3月期 2024/3末	2025年3月期 第1四半期 2024/6末	前期末比	
			増減額	増減率(%)
流動負債	39,922	35,323	△4,599	△11.5
支払手形及び買掛金	20,399	16,993	△3,407	△16.7
電子記録債務	8,519	6,858	△1,661	△19.5
短期借入金	1,970	1,959	△11	△0.5
未払法人税等	1,307	604	△703	△53.8
引当金	1,325	1,835	510	38.5
その他	6,402	7,073	671	10.5
固定負債	4,143	4,006	△138	△3.3
長期借入金	632	628	△4	△0.6
再評価に係る繰延税金負債	1,578	1,578	—	—
引当金	120	94	△26	△21.8
退職給付に係る負債	512	470	△42	△8.2
その他	1,301	1,235	△66	△5.0
負債合計	44,066	39,328	△4,737	△10.8
株主資本	61,673	61,797	124	0.2
資本金	4,398	4,398	—	—
資本剰余金	4,592	4,592	—	—
利益剰余金	52,684	52,809	124	0.2
自己株式	△1	△1	△0	—
その他の包括利益累計額	1,302	1,373	71	5.4
その他有価証券評価差額金	1,312	1,344	32	2.4
土地再評価差額金	△992	△992	—	—
為替換算調整勘定	7	76	69	996.5
退職給付に係る調整累計額	975	945	△30	△3.1
非支配株主持分	4	4	0	4.0
純資産合計	62,979	63,174	195	0.3
負債純資産合計	107,044	102,502	△4,542	△4.2

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では2024年4月25日に公表いたしました数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135	1,329
受取手形及び売掛金	29,357	26,154
電子記録債権	9,441	8,074
建設仮設材	22,391	22,702
商品	3,094	3,164
製品	988	794
仕掛品	1,261	1,196
原材料及び貯蔵品	765	846
その他	310	381
貸倒引当金	△18	△18
流動資産合計	68,724	64,624
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用建設機械（純額）	5,308	5,060
建物及び構築物（純額）	3,783	3,856
土地	12,907	12,928
その他（純額）	2,598	2,432
有形固定資産合計	24,595	24,276
無形固定資産		
のれん	1,063	1,031
その他	1,058	994
無形固定資産合計	2,122	2,025
投資その他の資産		
投資有価証券	5,660	5,702
退職給付に係る資産	4,124	4,154
その他	1,936	1,845
貸倒引当金	△118	△124
投資その他の資産合計	11,604	11,577
固定資産合計	38,321	37,878
資産合計	107,044	102,502

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,399	16,993
電子記録債務	8,519	6,858
短期借入金	1,970	1,959
未払法人税等	1,307	604
賞与引当金	1,231	1,835
引当金	94	-
その他	6,402	7,073
流動負債合計	39,922	35,323
固定負債		
長期借入金	632	628
再評価に係る繰延税金負債	1,578	1,578
引当金	120	94
退職給付に係る負債	512	470
その他	1,301	1,235
固定負債合計	4,143	4,006
負債合計	44,066	39,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,398	4,398
資本剰余金	4,592	4,592
利益剰余金	52,684	52,809
自己株式	△1	△1
株主資本合計	61,673	61,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,312	1,344
土地再評価差額金	△992	△992
為替換算調整勘定	7	76
退職給付に係る調整累計額	975	945
その他の包括利益累計額合計	1,302	1,373
非支配株主持分	4	4
純資産合計	62,979	63,174
負債純資産合計	107,044	102,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	31,528	26,954
売上原価	26,380	21,521
売上総利益	5,149	5,432
販売費及び一般管理費	3,895	4,066
営業利益	1,253	1,366
営業外収益		
受取利息	0	8
受取配当金	20	28
持分法による投資利益	80	-
その他	24	44
営業外収益合計	125	81
営業外費用		
支払利息	4	5
持分法による投資損失	-	64
その他	2	4
営業外費用合計	6	72
経常利益	1,372	1,375
税金等調整前四半期純利益	1,372	1,375
法人税、住民税及び事業税	539	569
法人税等調整額	△106	△96
法人税等合計	433	473
四半期純利益	938	902
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	938	902

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	938	902
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	32
為替換算調整勘定	2	6
退職給付に係る調整額	△23	△30
持分法適用会社に対する持分相当額	-	64
その他の包括利益合計	10	71
四半期包括利益	949	973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	949	972
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することといたしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「法人税等調整額」が41百万円減少し、「当期純利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」がそれぞれ同額増加しております。また、前連結会計年度の「繰延税金負債」が61百万円減少しております。前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより「利益剰余金」の前期首残高が19百万円増加しております。

なお、1株当たり情報において、前連結会計年度の「1株当たり純資産額」が1.79円増加、「1株当たり当期純利益金額」が1.22円増加しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	重仮設	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	28,357	3,171	31,528	—	31,528
セグメント間の内部売上高 又は振替高	313	258	571	△571	—
計	28,670	3,430	32,099	△571	31,528
セグメント利益	1,405	134	1,538	△167	1,372

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△167百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	重仮設	建設機械	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額(注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	23,723	3,231	26,954	—	26,954
セグメント間の内部売上高 又は振替高	390	288	677	△677	—
計	24,113	3,518	27,631	△677	26,954
セグメント利益	1,458	84	1,542	△167	1,375

(注) 1 セグメント利益の調整額は、連結調整△167百万円であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	812百万円	805百万円